

各位

2021年4月14日
サイバネットシステム株式会社

AR開発プラットフォーム「Vuforia」販売開始： シミュレーション、デジタルツイン技術^{※1}の活用を 促進し、製造業のリモート業務/DXを支援！

工場内機器の故障予知保全や保守作業の技術伝承など、AR（拡張現実）ソリューションを最大限利用した製造業のDXを促進させます。

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：安江 令子、以下「サイバネット」）は、PTC ジャパン株式会社（ピーティージー・ジャパン、本社：東京都、以下「PTC ジャパン社」）と日本における販売代理店契約を締結し、PTC Inc.（本社：米国 マサチューセッツ州、以下「PTC 社」）が開発する AR 開発プラットフォーム「Vuforia（ビューフォリア）」の販売および技術サポートを、2021年4月14日から開始することをお知らせします。

製造業の「リモート作業支援 AR」^{※2}で実現する IoT 連携

ニューノーマルにおける働き方として、一般社会にテレワークの浸透が進む中、従来リモート業務が難しいとされてきた製造業の現場でも、ARを活用して遠隔地から作業指示を行う動きが広がりつつあります。

AR 開発プラットフォーム「Vuforia」は、既存の 3D CAD 設計データを有効活用して自社で AR の動作設定やコンテンツを作成するツールや、ビデオ通話とあわせて遠隔地の現場作業者に指示できるソフトウェアがあり、製造業のニーズに応える機能が豊富に搭載されています。これにより、リモート環境でも製造、品質管理、保守メンテナンスの大幅な効率化が期待できます。

また、CAE ソリューション、IoT プラットフォーム「ThingWorx」^{※3}と「Vuforia」を連携させたソリューションの提供が可能になり、サイバネットが得意とするデジタルツイン技術の活用領域が更に広がりました。

例えば、工場のセンサーなどから得られたデータを ThingWorx で収集し、CAE の解析結果と合わせて予測することで、Vuforia を使って交換すべき実際の部品箇所をタブレット端末上で立体的に表示させたり、その交換作業手順をスマートグラスを通して表示させたりすることが可能になります。想定外のシステム停止や機器の重大な損傷を未然に防ぎ、稼働率向上やメンテナンスコスト削減に寄与します。

また、オフィスや工場内の温度や空気の流れをセンサーで取得し、その計測データから空間内全体の空気の流れを解析して Vuforia で作成した AR で表示することで、新規設備導入や工場内レイアウト変更による環境の変化を正確に予測します。AR による事前検証により、リスクの少ない設備変更を可能にします。



【動画】監視ツールと連携して計測データをリアルタイムで AR 表示

「Vuforia」多様なニーズに対応する3種類のソリューションおよび特長

Vuforia Studio：自社で作業支援 AR の動作設定やコンテンツ作成が可能

プログラミング不要で作業支援 AR の動作設定やコンテンツ作成が可能なソリューションです。既存の 3D CAD モデルや、アニメーションの再利用が可能で、整備マニュアルや組み立て手順書の AR マニュアルを自社で作成することができます。

NEWS RELEASE

Vuforia Chalk : AR リモート支援にも活用可能

AR とビデオ通話で熟練者が遠隔地にいる現場の技術者を支援できるソリューションです。タブレットなどの画面に作業現場を AR として表示することで、熟練者が現場技術者と 3D の作業空間を共有し指示内容を提示することができます。

AR で書き込みながら通話ができるため、遠隔地にいる熟練者が現場技術者に付き添って指導するような効果を発揮します。移動や出張に伴う費用および時間コストの削減にも貢献します。



Vuforia Engine : AR コンテンツ作成ツール

AR コンテンツの開発者向けソリューションです。多彩な AR 認識機能を搭載しているため、様々なシーンで利用可能な AR のコンテンツを開発できます。

最新バージョンで実装されているエリアターゲット機能では、空間全体を対象として AR 表示できるため大規模な設備点検の AR マニュアルの作成も可能です。

<p>イメージターゲット</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定の画像を認識 QRコードのような特殊な白黒のブロックの埋め込みは不要 	<p>マルチターゲット</p> <ul style="list-style-type: none"> 多面体に張り付いた複数の画像を認識 主な使い方 印刷物、製品パッケージ そしてゲーム
<p>シリンダーターゲット</p> <ul style="list-style-type: none"> 円筒形の物体に張られた画像を認識 上面、底面の画像も認識可能 主な使い方 缶入り飲料、マグカップ、飲料ボトル 	<p>VuMark</p> <ul style="list-style-type: none"> VuMarkとして設定された特定の画像を認識しトラッキング VuMark一側にもモデル1個を紐づけ

Vuforia が持つ様々なターゲット

価格

別途お問い合わせください。

オンラインセミナー

Vuforia 製品の紹介セミナーを実施します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時	2021年4月28日(水) 11:00~(30分程度)
開催形式	オンライン (Web 会議システム Zoom を用いた Web セミナー)
対象者	<ul style="list-style-type: none"> AR の産業応用に興味ある方 IoT 連携、DX を推進したい方 AR アプリを開発されている、または開発したい方
参加費	無料 (事前登録制)
お申込み	https://www.cybernet.co.jp/ar-vr/seminar_event/vuforia_intro.html

Vuforia の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/ar-vr/products/vuforia/>

注釈

- ※1 : デジタルツイン技術 : デジタルの空間内に現実の環境を再現することで、現実の環境の変化をリアルタイムでモニタリングしたり、シミュレーションができる技術。
- ※2 : リモート作業支援 AR : AR 技術によって、保守・メンテナンスなどの作業に関する付加的な情報をタブレットやウェアラブル端末 (スマートグラスなど) の画面上に遠隔地の人と共有して表示させるシステム。マニュアルにある手順だけでなく、マニュアル化されていない熟練者の現場ノウハウまでデジタル化して必要な場面で画面上に表示でき、経験年数やスキルに関わらず的確かつ効率的な作業を支援できるのが特長。
- ※3 : IoT プラットフォーム「ThingWorx」: PTC が提供する製造業向けの統合 IoT プラットフォーム。ノーコードで IoT アプリケーションを開発できる機能だけでなく、産業用 IoT で必要な機能をワンストップで提供しているのが特長。

NEWS RELEASE

PTC 社について

PTC は、企業の製品とサービスの差別化、優れた運用性の向上および従業員の生産性の向上を可能にする、市場実績の高いソリューション群を提供し、インダストリアル・イノベーションを推進します。PTC とそのパートナー・エコシステムを活用することで、製造業は現在の新技術の可能性を活かし、デジタル・イノベーションを推進できます。

PTC 社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.ptc.com/>

PTC ジャパン社について

米 PTC の日本法人（本社：東京都新宿区）。CAD、製品ライフサイクル管理（PLM）、IoT アプリケーション開発プラットフォーム、拡張現実（AR）オーサリングソリューションの各テクノロジーソリューションにより、製造業における顧客企業を支援。拡張性と相互運用性に優れた製品設計ソフトウェア群の Creo、製品とサービスのライフサイクル全体にわたる製品コンテンツと業務プロセス一元管理の Windchill、工学技術計算の設計と文書化を同時に行える Mathcad、IoT アプリケーション開発プラットフォームの ThingWorx、拡張現実（AR）オーサリングソリューションの Vuforia、産業用接続プラットフォームの Kepware といった革新的なソフトウェア製品と、製品開発業務プロセス改革コンサルティング、製品教育サービス、テクニカルサポートを提供しています。1992年3月設立。国内4事業拠点。

PTC ジャパン社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ptc-jp.com>

※PTC の社名、ロゴマーク、Creo、およびすべての PTC 製品の名称は、PTC Inc.（米国および他国の子会社を含む）の商標または登録商標です。その他、記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、CAE のリーディングカンパニーとして、30 年以上にわたり製造業の研究開発・設計関係部門、大学・政府の研究機関等へ、ソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティングを提供しています。また ICT 分野では、最新のセキュリティソリューションのみならず、企業のセキュリティ向上に欠かせない IT 資産管理ツールや IT 運用管理ツールを提供しています。近年では、IoT やデジタルツイン、ビッグデータ分析、AI 領域で、当社の得意とする CAE や AR/VR 技術と組み合わせたソリューションを提案しています。

ブランドメッセージは「つくる情熱を、支える情熱」。日々、多様化・複雑化する技術課題に向き合うお客様に、「まずはサイバネットに聞いてみよう」と思っていただけの企業を目指しています。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- | | | |
|--|--|--|
| ● 内容について
CAE 事業本部営業統括部 戦略企画部／荒井
E-MAIL : cnc-info@cybernet.co.jp | ● 報道の方は
コーポレートマーケティング部／宮崎
E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp | ● 投資家の方は
IR 室／目黒
E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp |
|--|--|--|